

日本雨水資源化システム学会「第2回技術研修会・京都」のご案内

- ・日時：2018年6月29日（金）13:00～17:00（12:50より受付開始）
- ・CPD単位：農業農村工学会のCPD認証プログラム3.5CPDの取得が可能（申請中）
- ・場所：キャンパスプラザ京都（京都市大学のまち交流センター）
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939
- ・講演課題：
 - 「鋼矢板排水路の機能診断に基づく腐食対策事例」
講師：サンスイコンサルタント株式会社 伊納昭彦
 - 「河川協議にかかるとる用水計画の現状と課題」
講師：内外エンジニアリング株式会社 松 優男
 - 「水利システムの再編に関する水理設計・計画の現状と課題」
講師：農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究部門 樽屋啓之
- ・参加費用：雨水資源化システム学会の会員は無料。研修会の参加申込の際に、雨水資源化システム学会に入会申し込みされた方は、今回以降の研修会の参加費は無料となります。また、非会員は2,000円です。参加費を会場の受付でお支払い下さい。領収書を発行致します。
- ・申込み方法：雨水資源化システム学会のホームページ（<http://rain.jp/>）から、氏名、所属など必要事項を入力して下さい。また、雨水資源化システム学会に入会を希望される場合は、CPD参加申込の際に入力して下さい。雨水資源化システム学会（年会費5,000円）は、会員から投稿された論文を掲載した学会誌を年2回発行しており、さらに、毎年研究発表会を開催しています。本学会は、現場の技術者の投稿を募集しており、学術だけではなく、現場技術の発展と向上に寄与することを目標としております。本研修会の参加にあわせて、ご入会の検討をいただくと幸いです。
- ・CPD単位の登録：農業農村工学会の会員でCPD認証登録の申請済みの方は、本研修会の記録を、雨水資源化システム学会が農業農村工学会の認定機構に登録いたします。
- ・建設系CPD協議会のCPD記録申請：農業農村工学会の技術者継続教育機構は、建設系CPD協議会（<http://www.cpd-ccesa.org/>）に加盟し、建設系分野に係る技術者の能力の維持・向上を支援しています。他団体に本研修会のCPD記録を申請する場合は、CPD参加申込の際に入力して下さい。申し込みされた方に、研修会当日に会場で「建設系CPD協議会加盟団体主催CPD申請書・受講証明書」をお渡しします。
- ・後援：近畿農業土木技術士会、近畿農業土木事業協会
- ・問合せ先：雨水資源化システム学会副会長・理事 藤原正幸（京都大学大学院農学研究科教授）
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院農学研究科水資源利用工学分野 TEL: 075-753-6348, FAX: 075-753-6349, E-Mail: fujihara@kais.kyoto-u.ac.jp